



私たちは安全で温もりのある

医療と保健サービスの提供をめざします。

社会保険神戸中央病院

〒651-1145

神戸市北区惣山町2丁目1-1

TEL 078-594-2211

FAX 078-594-2244

<http://kobe-hosp.jp/>

新年ご挨拶



院長 西尾 晃

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平成22年が幕を開けました。この新しい一年が皆様方にとって、これまでのどの年よりも良い年となりますよう祈念いたすところでございます。

十二支では、今年は寅の年。社会の転変がどれだけ激しくても、健康にかかわる問題が少しくらい起こっても、寅のように悠然とまた逞しく処してゆければと願うところです。

さて、昨年は政治的にも大きな変革がなされた一年でした。私ども社会保険神戸中央病院にとりまして将来を展望する上で大きな転換を迎えた年でもありました。ご案内の通り、全国の社会保険病院や厚生年金病院は平成21年秋の社会保険庁の解体により、その存立母体を失うこととなりました。このために、社会保険病院が売却されるとか、廃止されるとか言う噂が流れました。医師や看護師の不足の中で、日本の病院医療の体制が崩壊の危機に面しているこの時期に、社会保険病院等の病院群を廃止することは地域の医療体制をより一層の危機に導きます。廃止はあり得ないと思っはいましたが、病院の存続の法律的な根拠が無いのもまた事実でした。さいわい昨年秋の臨時国会に、地域医療機能推進機構という独立行政法人を新らしく設けて、これを社会保険病院等の存在基盤とする法案が提出されました。今年の春の国会でこの法案が可決されれば、私ども社会保険神戸中央病院も公的な病院として、晴れて新しい一歩を踏み出すことができるようになります。

これ迄のように、いえ、これまで以上に地域に密着した病院となるように努力する所存でおります。この新しい一年も、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

年男ご紹介



近藤 盛彦：循環器内科

4 回目の年男です。

1 日 1 日大切に、をモットーにがんばります。



源吉 顕治：泌尿器科

病院が惣山に移ってきて、もうすぐ24年。

私も医師になってもうすぐ24年。ともに老朽化が目立ってきましたが、地域医療のために、もうひと頑張り！



婦木 秀一：消化器内科

明けましておめでとうございます。

初心に戻って頑張りたいと考えています。宜しくお願い致します。



渡邊 大樹：耳鼻いんこう科

仕事でもプライベートでも色々な事にチャレンジして、自分の幅を広げたいと思います。

新任医師紹介



遠山 将吾：整形外科

専門：手の外科・関節リウマチ

京都府立医大病院から転勤してきた遠山です。海が好きで海のある所に来ることができて幸せです。専門は手を含めて上肢の外科と関節リウマチ治療ですが、お役に立てよう頑張ってます。



脇本 優子：歯科口腔外科

病と心を癒す歯科医師を目指しています。

よろしくお願い致します。

退任医師のお知らせ

眼 科：西崎 雅也

整 形 外 科：市丸 宏三

歯科口腔外科：奥田美穂子

近隣医療機関のご紹介

松岡産婦人科クリニック

〒651-1221

神戸市北区緑町1丁目
6-18

電話 078-582-0003

診療科目：産婦人科・小児科

診療時間：9:00~12:00

18:00~20:00

月・火・金のみ

14:00~15:00予約可

休診日：木 午前／火・金・土 午後
日・祝祭日



松岡 謙二 先生

近年産婦人科のドクターは医学部の学生にも人気なく、大病院も医師不足で現場の産婦人科の先生方はてんてこ舞いの忙しさと聞く。

開業医は年中無休、昼夜選ばずのお産に対応するため開業したら辞めるまでやはり年中無休を余儀なくされる。

《体力限界に挑戦》《危険と隣り合わせのスリル》《区切りのつかない日常》という体力、精神ともに消耗する仕事であるが、加えて少しのミスも医療事故につながるといふ恐怖まで加わると、昨今産婦人科になる学生が激減するのも当然だと思う。

さて、そうしたらどんな人が産婦人科医になるかということ、一番には産婦が無事かわいい赤ちゃんを産んで幸せなママになるということに自分も満足感と幸せを感じるという性格、強靱な体力と家族を含めて周囲の理解がなければならぬと思う。

67歳の私は今しばらく体力の許す限り開業医として日々、多忙と緊張の中にも喜びを感じて地域の産婦人科医師としてがんばってみようと思っています。



第21回 公開医学講座（平成21年12月10日（木）開催） 内科 医長 中島 寿樹

「身近な病気 糖尿病をよく知ろう」 「糖尿病を予防する生活のポイント」

糖尿病患者さんの増加は全世界的に見られます。日本でも例外でなく予備群を含めると2007年の統計では約2210万人とも言われています（1997年では890万人）。糖尿病は自覚症状に乏しく気がつきにくい病気です。また検診などで指摘されても放置している方も多く存在します。糖尿病は自覚症状を感じにくい病気であるため、この病気がいったいどのようなものなのかをよく知ることは治療への動機づけにも大切です。

糖尿病は放置した場合や血糖コントロールが悪い状態が続くと神経障害、網膜症、腎症のみならず心筋梗塞、脳梗塞など動脈硬化性疾患のリスクも増大します。これら合併症の発症・進展を抑制するには血糖コントロールが重要です。血糖コントロールに最も重要なのは何かというとそれは食事・運動療法に始まる生活習慣の見直しです。今回の公開講座では糖尿病がどのような病気であるかの解説と生活習慣を見直すにあたってのコツについてお話をしました。



糖尿病患者さんの数はますます増加していきだろうと考えられています。知らないうちに血糖値が高くなっていることもあるかもしれません。血糖値が気になるようでしたら放置せず早めに受診することをお勧めします。



医療機関の先生方へ

第15回『北神ストロークカンファレンス』特別講演会を下記の要領にて開催させていただきます。今回は抗血栓薬による出血性合併症の共同研究（BAT 研究）の主任研究者であり我が国で抗血栓療法の第一人者である**国立循環器病センター 豊田一則先生**にご講演いただくこととなりました。

なお、この講演会は『日医生涯教育認定講座』として認定されております。

ご多忙の折とは存じますが、先生方のご参加、心よりお待ちしております。

日 時：平成22年 2 月17日（水） 19：00～21：00

会 場：社会保険神戸中央病院 2 階会議室

一般講演：①血栓溶解療法を行った脳底動脈塞栓症の1例 研修医 橋村直樹
②頸動脈解離による脳梗塞の1例 研修医 近藤陽子
③当院での脳卒中診療のまとめと課題 脳神経外科部長 松本圭吾

特別講演：「脳梗塞に対する抗凝固・抗血小板療法の現状と展望」
国立循環器病センター 脳血管内科 医長 豊田 一則先生

*当日は軽食をご用意させていただいております

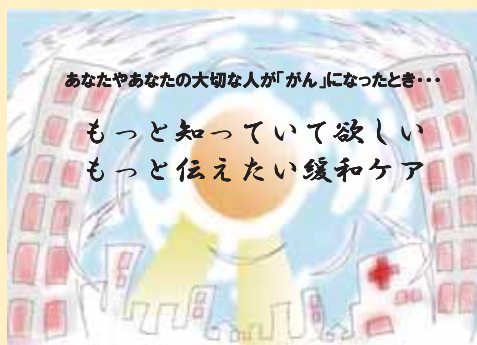
眼科からのお知らせ

この度、当院の眼科診療は、医師の異動に伴い、平成二十一年一月より、**火曜日、木曜日（受付十一時まで）**の外来診療のみとなります。

また、入院診療は取扱うことができなくなりました。地域の皆さまには大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



ご存知ですか？緩和ケア病棟 ～あなたとご家族のために～



あなたやあなたの大切な人が「がん」になったとき...

もっと知っていて欲しい
もっと伝えたい緩和ケア

2010/1/26(火)
午前10時～午後3時

於 社会保険神戸中央病院
2階会議室
申し込み不要・入場無料

内容

緩和ケアと当院緩和ケア病棟の紹介
相談コーナー

（専門の看護師が個別に質問にお答えします。）

お問い合わせ先：社会保険神戸中央病院緩和ケア病棟 皆本(かいもと) tel. 078-594-2211(re)

7 階西病棟では、11月24日に「ご存知ですか？緩和ケア病棟 ～あなたとご家族のために～」をテーマとして緩和ケア病棟の紹介をしました。映像、ポスター、看護ブースを取り入れました。

来場者から「緩和ケアのイメージが変わった」という声も聞かれ、良い評価を得られていたようです。

次回は、平成22年 1 月26日（火曜日）10時～15時に 2 階会議室で開催します。

私達は、「緩和ケア」の正しい知識、情報をお伝えしたいと思っています。

関心のある方はぜひ、お気軽にお越し下さい。皆様の来場をお待ちしております。

7 階西病棟



病気のお話 その7 くも膜下出血

脳神経外科 松本 圭吾



くも膜下出血といえば命取りになる怖い病気であることは良く知られています。最近も女優の南田洋子さんがくも膜下出血で亡くなりました。そのくも膜下出血の大半が脳動脈瘤の破裂によるものです。いったん破裂すると高い率で再破裂することが多く、破裂動脈瘤に対しては余程状態が悪くない限り急性期に再破裂防止の外科的治療が行われます。外科的治療には大きく分けて2種類あり、1つは開頭術による動脈瘤クリッピング術で、もう1つはカテーテルによる動脈瘤コイル塞栓術です。動脈瘤クリップは最近では多くがチタン製でMRI対応となっています。動脈瘤コイルはプラチナ製が主体ですが最近では塞栓性を上げる目的で表面に特殊な加工が施されているものも使われています。この2つの治療には各々長所短所があり、動脈瘤の発生部位、形状などにより使い分けられています。

医学常識の



うそ？
ほんと！

口内炎は何故できる?!

うっかり口の中を噛んでしまったり、魚などの骨で傷つけたりする以外にも、知らないうちにできていることもある口内炎。

口の中は唾液が存在することで乾燥しにくく傷が治りやすい環境ですが、反面、数多くの常在菌が存在するため、傷口にそれらの菌が繁殖すると炎症を起こしてしまいます。

ストレスや、疲労などが重なると、常在菌を洗い流す唾液の量が減ってしまうだけでなく、口腔内の新陳代謝も低下して新しい組織が作りにくくなって、口内炎が治りにくくなってしまいます。

口内炎を作らないためには

- ・ストレスを溜めない
- ・バランスの良い食事の摂取
- ・睡眠を充分にとる
- ・歯磨き・うがい（ブクブクうがい）の実施などを心掛けるといいでしょう。



口内炎が出来て2週間以上よくならないときは、口腔内の病気が潜んでいる場合も考えられますので、放置せずに医療機関に相談しましょう。

おいしい栄養学

鶏肉と野菜のみそ焼き

栄養課 岸野三枝子

<材料 4人分> 1人分 184 kcal

鶏もも肉	20g × 12切	米なす	200g
パプリカ（赤、黄）	各80g	葱	20g
れんこん	60g	サラダ油	12g
赤みそ	24g	砂糖	8g
酒	8g	白ごま	4g
にんにく	少々	土生姜	少々

鶏肉は高蛋白、低脂肪、栄養価に優れたヘルシーミートの代表です。部位によって味も栄養価も様々です。それぞれの性質を上手に生かして、料理や目的に応じて使い分けると良いでしょう。

また、他の食品と比べ良質の蛋白質、ビタミンB2を多く含み、しかも必須アミノ酸がバランスよく含まれています。

<作り方>

- ①にんにく、土生姜をすりおろす
- ②赤みそ、砂糖、酒、白ごまと①を混ぜあわせておく
- ③米なすは乱切りにし、素揚げする
- ④パプリカは、適当な大きさに切り、れんこんは5mm位の厚さに切る
- ⑤葱は小口切りにする
- ⑥鶏肉は②の2/3の量に20分ほど漬け込む
- ⑦②の1/3の量に③④にからめる
- ⑧⑥⑦を180℃のオーブンで10分焼く
- ⑨⑧を彩りよく盛り付け、最後に⑤をのせる

